

別記様式(第6条関係)

受付第 2 号

-5.4 -4

北本市議会
事務局

政務活動費収支報告書

令和5年 月 日

北本市議会議員 工藤日出夫 様

会 派 名 公明党
経理責任者氏名 岸 昭二

北本市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、下記のとおり令和4年度分政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入(政務活動費) 720,000円

2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	340,355	別紙1の通り
研 修 費	230,630	別紙2の通り
広 報 費	182,680	別紙3の通り
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	753,665	

3 残 額 円

(注)備考欄には、主な支出の内訳を記載してください。

使 途 基 準 項 目 別 支 出 内 訳 表

【使途基準項目ごとに作成し、領収書等と対照できるようにする】

会派名 公明党

令和 4 年度分

使途基準 項 目	調査研究費	1 / 1 枚	(単位：円)	
支 出 年 月 日	支 出 内 容	支 出 額	領 収 書 等 貼付用紙No.	備 考 (按分率等)
R4年7月 6日	研修 交通費・宿泊代	336,410	1	
R4年7月 22日	レンタカー燃料代	3,945	2	
合 計 額		340,355		

※この表は、使途基準項目ごとに支出日順に1件ずつ記載してください。

※按分がある場合には、按分後の支出額を記載してください。

領収書等貼付用紙
No (通番) /

領収書等貼付用紙

【領収書等は、使途基準項目ごとに貼付用紙に貼付する】

会派名 公明党 令和 4 年度分

No.	使途基準項目	用紙枚数
1	調査研究費	1 / 2

No. R15-01524

領 収 証

北本市議会公明党 御中

金額(10%対象)

¥336,410-

但し 7/20(水)-22(金) 北海道羅臼町、網走市
ご視察費用として

令和4年7月6日

上記正に領収いたしました。



内 訳	
現金	
振替	
振込	○

HINOKIYA

株式会社

ヒノキヤ

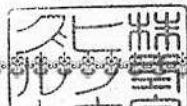
〒100-0005東京都千代田区丸の内1-8-3

丸の内トラストタワー本館7階

TEL: 0480-26-1101

FAX: 050-3737-4771

扱者印



領収書等貼付用紙

No (通番) 2

領 収 書 等 貼 付 用 紙

【領収書等は、使途基準項目ごとに貼付用紙に貼付する】

会派名 公明党 令和 4 年度分

No.	使途基準項目	用紙枚数
1	調査研究費	2/2

領 収 証

No 17422

4 年 7 月 22 日

入 金 内 訳

レンタル料			
リース料			
中古車代			
部品・修理代			
燃費料代			¥3945

住 所

氏名 北本市義会 公明党 殿

金 額

¥3945

(内 消費税

)

現 金		¥3945
小 切 手		
手形(枚)		
クレジット		
振 込		

取扱者



印

紙



株式会社

トヨタレンタカー 北見

090-0012 北見市並木町1-68番地1
 TEL (0157) 21-0500代
 FAX (0157) 21-0500代

上記の金額正に領収致しました。
 (注) 本書の金額訂正及び、社印・記入取扱印
 のないものは、無効とします。

別紙1 調査研究費

1、公明党会派行政視察研修

視察期日 令和4年7月20日～22日

参加者 島野和夫、岸 昭二、保角美代

視察地 北海道羅臼町
北海道網走市

視察項目 北海道羅臼町 羅臼の教育（ESDとSDGs）について
北海道網走市 ものづくり・事業化・販路拡大支援制度について

【北海道羅臼町】

羅臼の教育（ESDとSDGs）について

湊屋稔町長、石崎佳典教育長、横澤英三教育指導主幹、平田充学務課長が出席され、説明戴きました。

1、羅臼町の「ふるさと教育」について

「ふるさと教育」の目標は、ふるさとの良さを発見し（課題も含め）、ふるさとに愛着と誇りを持ち、持続可能な社会づくりの担い手として主体的に行動できる人の育成（ESD）であり、幼小中高一貫教育で取り組むものである。

- ・羅臼高校では、「知床学」を中心に実施。特徴としては、専門性を持った講師による授業を実施している。学校の教師ではなく、専門の職員や、漁協の関係者、甲虫の研究者などを招き、市民（大人）の受講も可能のレベルの内容。
- ・中学校では、クマ学習を中心に、職業体験、野外体験、昆布学習などを実施。
- ・小学校では、2校ある学校で、それぞれの特徴を生かした学習を実施し、クマ学習や昆布、サケ、津波、北方領土、生き物などの各学習を実施している。
- ・幼稚園では、小3年生との交流によるクマ学習、施設見学などを実施している。

- ・社会教育（行政で取り組むふるさと教育）としては、「ふるさと少年探検隊」という事業などを行っている。これは、大人（ボランティア）が小中学生を連れて行う体験学習で、「海に沈む太陽を子どもに見せたい」という動機から始まったもので、知床の先端までの探検を行い、39 回累計で 2000 名の小中学生の参加があったとの事である。

2. 羅臼の教育（羅臼の ESD と SDGs）について

羅臼町 120 年、町制施行 60 年、そして世界自然遺産 15 周年の今年（令和 2 年）、羅臼町の未来を次の世代に引き継いでいくために私たちは SDGs（持続可能な開発目標）達成のため、あらためて ESD（持続可能な開発のための教育）に取り組んでいきます。

羅臼町の ESD は、「知床学」としてしています。

「知床学」とは、

世界自然遺産である知床の自然や人々の暮らしを通して、ふるさとを愛する気持ちと主体的に様々な課題解決に向けて行動する力を育む学習である。

具体的な内容としては、

- クマ学習・生態系学習・外来種学習
- 他地域交流学习・教員研修
- 海洋教育・水産教育
- 郷土の歴史
- キャリア教育・ボランティア活動

特に海洋教育・水産教育については、羅臼町の基幹産業である水産業と密接なつながりのある海についての学びについて工夫し力を入れているとの事でした。

《感想》

元もと持っている町の人口減少等の課題や、世界自然遺産などの町が持っている特徴、それがグローバルで大きな目標である ESD・SDGs と自然に重なって、町民一人一人の大きな目標となっている感じを受けました。北本市も含め他の地域との交流でお互いの意識が交互に深まっていけば更に素晴らしくなっていくと感じました。

【北海道網走市】

ものづくり・事業化・販路拡大支援制度について

網走市では、地域経済の活性化と新産業創出のため、新しい発想やアイデアをビジネスチャンスに変えていこうとする方や、「ものづくり」における課題解決、発売後の商品の販路拡大を支援しています。

○ものづくり総合支援事業

市内小中企業者が取り組むものづくりを支援することで新たな特産品の創出や地域産業の活性化を図ることを目標とする。

○地場産品販路開拓推進事業

市内小中企業者が生産製造した農産物、水産物、畜産物、加工品など地場産品の商談会及び物品店出店に要する経費を補助。流通の拡大と取引の促進、販路の拡大等を目的とする。

○起業家支援事業

市内において新たな事業を起こそうとする人に対し、起業に必要な経費の一部を助成。経済の活性化と雇用の創出を目標とする。

《事業を通して開発された主な商品》

事業化等スタートアップ支援事業

- ・「ガツンと辛い山わさび粕漬」漬物日本一初代グランプリ
- ・「お菓子な牛乳かい？」網走産牛乳を活用したミルクグラッセ
- ・「エミューモイスチャーオイル」コスメ類
- ・「シカ担々麺」エゾシカを使用したご当地商品 他

《感想》

背景として網走には、十勝に次ぐ恵まれた農耕地帯がある。ビートや小麦など白い粉になる原料ばかりを産出して終了する産業から、付加価値を付けた商品を開発したかった。

外から知恵や技術を学ぶところからスタートしたとの事で、市内のものづくりに対する機運を図っていった事業であると感じた

《経 費》

交通費代金

7月20日	航空券代	羽田→根室中標津	39,800円×3人	119,400円
7月22日	航空券代	女満別→羽田	25,800円×3人	77,400円
7月20日	JR	北本→新橋→浜松町	860円×3人	2,580円

7月20日	モノレール	羽田空港→羽田空港	500円×3人	1,500円
7月22日	JR	浜松町→新橋→北本	860円×3人	2,580円
7月22日	モノレール	羽田空港→浜松町	500円×3人	1,500円
レンタカー代	3日間	乗り捨て料金込み		44,000円
燃料代				3,945円

宿泊代金

初日	13,750円×3人	41,250円
2日目	14,850円×3人	44,550円

国内旅行取扱手数料

550円×3人	1,650円
---------	--------

合計¥340,355円

使 途 基 準 項 目 別 支 出 内 訳 表

【使途基準項目ごとに作成し、領収書等と対照できるようにする】

会派名 公明党

令和 4 年度分

使途基準 項 目	研修費	1 / 1 枚	(単位：円)	
支 出 年 月 日	支 出 内 容	支 出 額	領 収 書 等 貼付用紙No.	備 考 (按分率等)
R4年8月 26日	研修会 受講代	30,000	3 - 5	
R4年8月 26日	振込手数料	440	6	
R4年10月 13・14日	路面電車	1,260	無し	政務活動費 支払証明書の通り
R4年10月 28日	研修 交通費・宿泊代	197,280	7	
R4年10月 28日	研修 取扱手数料	1,650	8	
合 計 額		230,630		

※この表は、使途基準項目ごとに支出日順に1件ずつ記載してください。

※按分がある場合には、按分後の支出額を記載してください。

政 務 活 動 費 支 払 証 明 書

【使途基準項目ごとに作成する】

会派名 公明党

令和 4 年度分

使途基準 項 目	研修費	1 / 1 枚	(単位：円)		
支 出 年 月 日	使途及び支払内容 【具体的に記入】	支払先名称等	支払額 (按分後)	領収書等を徴 すことができ なかった理由	備 考 (按分率等)
令和 4 年 10 月 13 日	路面電車 思案橋→長崎駅前	長崎電軌	840	切符購入	@140 往復×3 人
令和 4 年 10 月 14 日	路面電車 長崎駅前→思案橋	長崎電軌	420	切符購入	@140 行き×3 人
合 計 額			1,260		

領 収 書 等 貼 付 用 紙

【領収書等は、使途基準項目ごとに貼付用紙に貼付する】

会派名 公明党 令和 4 年度分

No.	使途基準項目	用紙枚数
2	研修費	1 / 6

No.0930

会議参加費 領収書

公明党 島野和夫様

金 10,000円

但、「第84回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和4年 8 月 26 日

第84回全国都市問題会議実行委員会
会 長 田 上 富 久



領収書等貼付用紙

No (通番) 4

領 収 書 等 貼 付 用 紙

【領収書等は、使途基準項目ごとに貼付用紙に貼付する】

会派名 公明党 令和 4 年度分

No.	使途基準項目	用紙枚数
2	研修費	216

No.0982

会議参加費 領収書

公明党 岸 昭二様

金 10,000円

但、「第84回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和4年 8月26日

第84回全国都市問題会議実行委員会
会 長 田 上 富 久



領収書等貼付用紙
No (通番) 5

領 収 書 等 貼 付 用 紙

【領収書等は、使途基準項目ごとに貼付用紙に貼付する】

会派名 公明党 令和 4 年度分

No.	使途基準項目	用紙枚数
2	研修費	3 / 6

No.0963

会議参加費 領収書

公明党 保角美代様

金 10,000円

但、「第84回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和4年 8 月 26 日

第84回全国都市問題会議実行委員会
会 長 田 上 富 久



領収書等貼付用紙

No (通番) 6

領 収 書 等 貼 付 用 紙

【領収書等は、使途基準項目ごとに貼付用紙に貼付する】

会派名 公明党 令和 4 年度分

No.	使途基準項目	用紙枚数
2	研修費	4/6

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、
お持ち帰りください。



埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0379	*****
取扱店	お取引日	時刻
37904	04-08-26	14:31
お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥30,000	¥440
お取引後の残高(円)		おつり

お取引現金内訳 (1万円) (5千円) (1千円)		IC認証 (硬・質)
円 円 円		円

お 受 取 人	お振込明細またはご案内		電信
	みずほ銀行 十二号支店 普通 カ) JTB様		
ご 依 頼 人	キタモトツキ"カイ コウメイトウ様		
	電話番号 048-591-6630 取扱番号 400087		印紙税申告納 付につき浦和 税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

領収書等貼付用紙

No (通番) 7

領収書等貼付用紙

【領収書等は、使途基準項目ごとに貼付用紙に貼付する】

会派名 公明党 令和 4 年度分

No.	使途基準項目	用紙枚数
2	研修費	5 / 6

No. R15-01571

領 収 証

北本市議会公明党 御中

金額(10%対象)

¥197,280-

但し 10/12 (水) -14 (金) 長崎 ご視察費用として
令和4年10月28日 上記正に領収いたしました。



内 訳	
現金	
振替	
振込	○

HINOKIYA

株式会社

ヒノキヤグループ

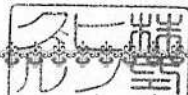
〒100-0005東京都千代田区丸の内1-8-3

丸の内トラストタワー本館7階

TEL: 0480-26-1101

FAX: 050-3737-4771

扱 者 印



領収書等貼付用紙

No (通番) 8

領 収 書 等 貼 付 用 紙

【領収書等は、使途基準項目ごとに貼付用紙に貼付する】

会派名 公明党 令和 4 年度分

No.	使途基準項目	用紙枚数
2	研修費	6 / 6

領 収 証

No. R15-01573

北本市議会公明党 御中

金額(10%対象)

¥1,650-

収 入
印 紙

但し 10/12 (水) -14 (金) 長崎

ご視察費用
取扱手数料として

令和4年10月28日

上記正に領収いたしました。

内 訳	
現金	
振替	
振込	○

HINOKIYA

株式会社

ヒノキグループ

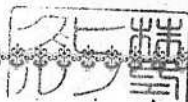
〒100-0005東京都千代田区丸の内1-8-3

丸の内トラストタワー本館7階

TEL: 0480-26-1101

FAX: 050-3737-4771

扱者印



別紙2 研修費

名称：第84回 全国都市問題会議

受講日：令和4年10月13日（木）9：30～17：00
14日（金）9：30～11：50

会場：出島メッセ長崎

講演：個性を生かして「選ばれる」まちづくり
～何度も訪れたい場所になるために～

参加者：島野和夫 岸 昭二、保角美代

講師及び会議日程

《第1日10月13日》

基調講演	株式会社ジャパネットホールディングス	高田旭人
主報告	長崎県長崎市長	田上富久
一般報告	島根県立大学地域政策学部准教授	田中輝美
一般報告	山形県山形市長	佐藤孝弘
一般報告	一般財団法人地域力創造デザインセンター	高尾忠志

《第2日10月14日》

パネルディスカッション

コーディネーター	東京都立大学法学部教授	大杉 覚
パネリスト	ゆとり研究所	野口智子
	山形大学生命環境学部教授	田中 敦
	NPO 法人長崎コンプラドール理事長	桐野耕一
	岐阜県飛騨市長	都竹淳也
	兵庫県伊丹市長	藤原保幸

《内容・感想》

個性を生かして「選ばれる」まちづくり～何度も訪れたい場所になるために～というテーマでした。講師は、長崎市長、山形市長、飛騨市長、伊丹市長と多くの首長も参加された講演会でした。各地の具体例を基に、貴重な話を伺うことが出来ましたが、その上で、民間の企業の方、大学の講師など様々な方面からの指摘が、大変に参考になりました。特に印象的だったことについて以下述

べさせていただきます。

○基調講演 ジャパネットホールディングス 高田旭人

行政と民間の役割は、共に目指すゴールは同じだが、手段・役割が違う。

行政は皆が公平に恩恵を受けられる全方向への配慮が必要である。

対し、企業の役割は「幸福の最大化」であり、社会全体における幸せの総量を増やすことが私たちの役割である。公平性に左右されない民間企業だからこそ、行政にできない思い切った取り組みをする必要があると考える。

○島根県立大学 田中輝美

地域との新しい関わり方・関係人口

関係人口とは、短期間の交流や観光という関わり方ではなく、長期間暮らし続けるという関わり方でもない。その間にある新しい地域との関わり方を言う。

このかわり方は、若い世代にとっても相性が良いということも大事なポイントである。何度も来たくなる場所、これが都市の新たな魅力であり関係人口を考える視点である。

分かりやすく言えば、地域と関係人口の関係を野球に例えれば、関係人口は「助っ人外国人」。どの様な助っ人を呼ぶのかは、まず自らの課題や戦力の把握から始めなくてはならない。

《経 費》

受講料	10,000 円×3 名	30,000 円
交通費	JR 北本→浜松町 @860×3 名	2,580 円
	モノレール 浜松町→羽田空港 @500×3 名	1,500 円
	JR 浜松町→北本 @860×3 名	2,580 円
	モノレール 羽田空港→浜松町 @500×3 名	1,500 円
	飛行機代 羽田→長崎（往復）@31,040×3 名	93,120 円
	空港バス 長崎空港→長崎市内@1,000×3 人×往復	6,000 円
	バス 13 日思案橋→長崎駅前 @140 円往復×3 人	840 円
	バス 14 日思案橋→長崎駅前 @140 円行き×3 人	420 円
宿泊費（11 月 6 日）	@15,000×3 名	45,000 円
宿泊費（11 月 7 日）	@15,000×3 名	45,000 円
手数料	@550×3 名	1,650 円
振込手数料		440 円
	合計	230,630 円

使 途 基 準 項 目 別 支 出 内 訳 表

【使途基準項目ごとに作成し、領収書等と対照できるようにする】

会派名 公明党

令和 4 年度分

使途基準 項 目	広報費	1 / 枚	(単位：円)	
支 出 年 月 日	支 出 内 容	支 出 額	領 収 書 等 貼付用紙No.	備 考 (按分率等)
R4年5月 2日	公明きたもと 印刷代	93,360	9	自己負担額 12.5%
R5年2月 8日	公明きたもと 配布代	89,320	10	自己負担額 12.5%
合 計 額		182,680		

※この表は、使途基準項目ごとに支出日順に1件ずつ記載してください。

※按分がある場合には、按分後の支出額を記載してください。

領収書等貼付用紙

No (通番) 9

領 収 書 等 貼 付 用 紙

【領収書等は、使途基準項目ごとに貼付用紙に貼付する】

会派名 公明党 令和 4 年度分

No.	使途基準項目	用紙枚数
3	広報費	1/2

領 収 証

北本市議会公明党 様

NO. _____

¥ 106,700-

但し公明党支部と2022年初夏
2022年 5月 2 日 上記の金額正に領収いたしました



内消費税 _____
現 金 _____
小 切 手 _____

事務用品・スチール家具・印刷・ゴム印
有限会社 文具のそぎ

〒341 埼玉県三郷市戸ヶ崎3-393
-0044 TEL (048) 956-3363
FAX (048) 953-2466



領収書等貼付用紙

No (通番) 10

領収書等貼付用紙

【領収書等は、使途基準項目ごとに貼付用紙に貼付する】

会派名 公明党 令和 4 年度分

No.	使途基準項目	用紙枚数
3	広報費	2/2

領収証

北本市議会公明党 様

No. _____

金額

¥102080-

内 訳

現金

小切手

手 形

但 2022年春号公明党F=モビリティ

令和5年 2 月 8 日 上記正に領収いたしました

消費税額等 (%)

コクヨ ウケ-390



埼玉県上尾市中妻1丁目9番7 セルシオ103

ボストコマーシャル有限公司

代表取締役 富岡 孝 史

